

団体名：多米自然歩道を楽しむ会
事業名：赤岩山緑地魅力発掘事業

様式第2（第8条関係）

事業計画書

No. 1

（つつじ補助金・くすのき補助金）

<p>①事業の区分 <small>（該当する事業にチェック☑）</small></p>	<p>(1) 保健、医療又は福祉の増進を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 社会教育の推進を図る事業 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(3) まちづくりの推進を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 観光の振興を図る事業 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(5) 農山漁村又は中山間地域の振興を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(6) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(7) 環境の保全を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(8) 災害救援事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(9) 地域安全事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(10) 人権の擁護又は平和の推進を図る事業 <input type="checkbox"/></p>	<p>(11) 国際協力を行う事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(12) 男女共同参画社会の形成の促進を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(13) 子どもの健全育成を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(14) 情報化社会の発展を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(15) 科学技術の振興を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(16) 経済活動の活性化を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(17) 就業能力の開発又は雇用機会の拡充の支援を行う事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(18) 消費者の保護を図る事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(19) 高齢社会課題の解決を図る事業、高齢者の生活支援を行う事業 <input type="checkbox"/></p> <p>(20) 高齢者に関する課題に対する活動として発掘事業で定める事業 <input type="checkbox"/></p>	
<p>②現状把握・分析・事業目的 必要性</p>	<p>（事業実施の理由、地域課題の解決につながる事業の目的） 赤岩山緑地は豊橋市の公園に指定されていますが、近年の利用者は多くはありません。市電や豊鉄バスなどの公共交通からのアクセスもよく手軽に森林浴を行うことができます。駐車場から10分程歩けば市内を一望する展望台に行くことができます。緑地内には戦国時代に築かれた赤岩城の遺構がしっかり遺っており、当時の様子を偲ぶことができます。豊川用水や三河港を発案しほら吹きと言われながら実現に向け大いに尽力した近藤寿市郎翁の銅像もあります。これらがよく知られていないことが残念です。赤岩展望台の眺望の案内、赤岩城址の説明、近藤翁の功績の説明を表示し、周知することにより、赤岩山緑地の魅力をより顕在化します。</p>		
<p>③事業内容（詳細） 実効性</p>	<p>① 赤岩山展望台に眺望案内板を設置します。昨年末に紙に印刷したものをクリアケースに入れて設置してありますが、内容を充実し、アルミ板で製作設置します。 ② 近藤寿市郎翁像の隣に、近藤翁の経歴や功績を記載したアルミ製の説明看板を設置します。（嶋津隆文著「近藤寿市郎伝」を参照） ③ 赤岩城址内に赤岩城の歴史や遺構の構造などを記載したアルミ製の説明看板を設置します。（岩原剛執筆「あいちの山城50を歩く」を参照） ④ 緑地内散策の後にライブを聞くウォーク&ライブを行い、公募した市民に赤岩山緑地の魅力を体験してもらいます。</p>		
<p>④スケジュール 実効性</p>	<p>事業期間</p>	<p>（事業着手日） 令和8年4月1日から</p>	<p>（事業終了日） 令和8年11月30日まで</p>
	<p>実施日</p>	<p>内容</p>	<p>会場 参加者数見込</p>
<p>⑤周知方法・周知先 実効性</p>	<p>市政記者クラブ、FMとよはし、ホームページ、フェイスブック、インスタグラム等で広く周知</p>		
<p>⑥実施体制 実効性</p>	<p>（実施メンバー） 多米自然歩道を楽しむ会、エン多米倶楽部</p>		

(つつじ補助金・くすのき補助金)

<p>⑦事業が公共の利益に寄与すると考える理由及び事業実施による市民(地域)への波及効果</p> <p style="text-align: right;">公益性・実効性</p>	<p>豊橋自然歩道の支線である赤岩寺自然歩道が通り、林間広場には豊橋市巨木・名木百選に指定された山桜があり、秋にはモミジも楽しめる赤岩山緑地です。この事業により関心を持つ市民が増えることにより、山歩きによる市民の健康増進や地域の歴史への興味を喚起するなど、豊橋市の貴重な資源の有効活用につながることを期待できます。</p> <p>また、現在の豊橋市の発展は近藤寿市郎翁の働きなしではあり得ないことだと考えられますが、近藤翁の名前を知る市民は限られています。近藤翁の名前と功績が広められれば、先人による恩恵への感謝の気持ちを育むと同時に市の将来像を考える市民が増えることが期待できます。</p>
<p>⑧事業実施後の活動について</p> <p style="text-align: right;">継続性</p>	<p>そもそもの会が発足する理由である「自然歩道のパトロール」は引き続き継続していきます。</p> <p>その活動を通じて、更に赤岩山緑地を含む赤岩尾根や豊橋自然歩道の魅力を発掘し情報発信することで、より多くの市民に親んでもらえるようにしたいと考えています。また、ウォーク&ライブは今後も毎年継続的に行っていく予定です。</p>

(くすのき補助金)

<p>⑨事業の創造的又は開拓的部分</p> <p style="text-align: right;">先駆性</p>	<p>従来、赤岩山緑地のプロモーション活動は多米校区自治会や多^米米オヤジの会などによりウォーキングイベントは行われていますが、対象が校区内住民となっています。</p> <p>この事業では、全市民に呼び掛けるイベントを行います。さらに、説明看板などの設置によりイベント以外で赤岩山緑地を訪れる人にもその魅力を伝えることができるとともに、イベントの充実にもつながります。</p>
<p>⑩事業で団体の持つ専門性が生かされている部分</p> <p style="text-align: right;">専門性</p>	<p>地元団体として地域の声を聴きそれを反映した説明看板や眺望案内板を作成していきます。</p> <p>ウォーク&ライブでは、ライブはエン多米倶楽部に企画運営をしてもらいますが、ウォークについては当会会員がガイドとして同行し、道案内するとともに随所での確な説明をします。</p>

備考 内容の記載は簡潔にお願いします。なお、必要に応じて各項目の枠を広げて使用できます。